

令和５年度 市民参加と協働のまちづくりの推進 にかかる取組状況について

守山市市民参加と協働のまちづくり推進会議から提出された提言書の具現化に向けた施策の推進を図る。

１ 積極的な「話し合い」の場づくり（市民参加の機会の提供など）

これまで開催した「市民懇談会」（「わがまちミーティング」、「もりやま未来ミーティング」含む。）に関しては、テーマや開催時期によって差異があるものの毎回一定の参加者があり、かつ終了後のアンケート結果でも、毎回参加者の満足度は高い結果が得られている。また、過去の参加者が、案内を受けて、再度参加いただくことも増えている。

「話し合い」を通じた市民参画方法については、ここ数年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による制限を受けたが、５類感染症への移行を受けて、多様な主体による話し合いの機会を積極的に設けていく。

（１）市民懇談会

市内においても効果的な市民参画方法として認知度が高まっており、開催を希望する部署も増えている。引き続き、積極的な利用について、市内に働きかけを行う。

国スポ・障スポ大会の機運醸成について（スポーツ振興課）

日 時：令和６年１月以降

（２）もりやま未来ミーティング

企画政策課等他部署とも連携する中、持続可能なまちづくりの実現に向けて、将来のまちづくりの主役となる若年層（１８～３９歳）からの意見や提案を直接、聴きとることを目的に、積極的な開催を目指す。

ア テーマ未定（選挙管理委員会）

日 時：令和６年１月１３日（土）

イ 子ども・子育て応援プランについて（こども政策課）

日 時：令和６年２月２５日（日）

（３）学区市民懇談会（わがまちミーティング）

地域を限定した市民懇談会。守山学区における「まるごと活性化プロジェクト」の一環で実施されている。令和５年度は実施予定であるが、まるごと活性化プロジェクト見直しのため、令和６年度以降の実施については未定。

守山学区

日 時：令和６年２月１１日（日）

場 所：エルセンター

(4) パブリックコメントについて

ア 実施

	件名および担当課	募集期間	提出者数	意見数
1	環境保全と活性化を 両輪とした道の駅構想 【企画政策課】	R5. 7. 19～ R5. 8. 7	13 人 (団体 1 含む)	42 件
2	第 3 期守山市教育行政大綱 【教育総務課】	R5. 10. 1～ R5. 10. 15	1 人	2 件

イ 今後の実施予定

	件 名	担当課	募集期間
1	第 3 次環境基本計画	環境政策課	R6. 1. 15 ～R6. 2. 2
2	地域公共交通計画の策定	都市計画・交通政策課	
3	第 3 次健康もりやま 21 の策定	すこやか生活課	
4	第 9 期高齢者福祉計画・介護保険事業 計画の策定について	長寿政策課 介護保険課	
5	もりやま障害福祉プラン 2024 の策定	障害福祉課	

2 協働のまちづくりの推進（市民活動支援の継続）

市民活動を進める上で、大きな課題の一つでもある資金面での支援を強化するため、令和 4 年度には、市民提案型まちづくり支援事業の改正（「チャレンジ応援事業」の新設など）や、ふるさと納税制度を活用した「豊かな市民活動のまち応援事業」の新設を行った。積極的に制度の周知を図り、助成金を利用してもらうことによって、市民活動の活性化に努める。

また、交流センター以外にも市民活動団体が活動の拠点としている市内各施設との連携強化を図り、活動情報の収集以外にも人材紹介や団体同士のマッチング等を積極的に図っていく。

(1) 市民提案型まちづくり助成事業 ・ ・ ・ 別紙 1

書類審査のみで可否を決定する「チャレンジ応援事業」を有効的に PR し、過去の採択団体やこれまで申請に踏み切れなかった市民活動団体も含めて広く助成制度の周知を図り、積極的に活用して貰えるよう働きかけを行う。

ア チャレンジ応援事業【上限 3 万円、助成率 10/10】

第一次募集（4 月 17 日～5 月 19 日、採択 3 団体、交付決定額 90,000 円）

第二次募集（5 月 22 日～7 月 21 日、採択 2 団体、交付決定額 60,000 円）

第三次募集（7 月 24 日～9 月 22 日、採択 2 団体、交付決定額 60,000 円）

第四次募集（9 月 25 日～11 月 17 日、申請 1 団体）…審査中

合計：採択団体 7 団体、交付決定額 210,000 円

イ 地域貢献事業【上限 15 万円、助成率 10/10】

- ・公開プレゼンテーション：令和 5 年 6 月 11 日（日）
- ・申請団体：9 団体
- ・採択団体：8 団体（1 団体辞退）
- ・交付決定額：1,194,400 円

ウ 自立事業化前提型事業【上限 50 万円、助成率 10/10】

- ・公開プレゼンテーション：令和 5 年 6 月 11 日（日）
- ・申請団体：1 団体
- ・採択団体：1 団体
- ・交付決定額：500,000 円

(2) 豊かな市民活動のまち応援事業（企画政策課所管）

ふるさと納税制度を活用した市民活動支援策で、審査を経て採択された市民活動団体の中から、支援したい団体を直接指名して寄付を行う。各採択団体は指名された寄付金を原資に、次年度に活動補助金の交付を受けることができる。

市民提案型まちづくり助成金とあわせて周知広報を図り、積極的に活用して貰えるよう働きかけを行う。

ア 認定委員会

- ・開催日：令和 5 年 8 月 22 日（火） 午前 9 時 30 分から午前 11 時 45 分まで
- ・応募団体：3 団体

イ 応募団体および結果

	団体名等	活動目的	結果
1	赤野井歴史の会	赤野井の歴史を研究し、その研究結果を山市民や地元の人に伝えることを通して、魅力あるまち・地域づくりの一助とする。	○
2	なかよしマルシェ	市内で親子体験型マルシェを開催するなど、街を元気にみんなが笑顔になれるイベントを企画する。	○
3	一般社団法人 フードバンクびわ湖	食品ロスの活用および社会のセーフティネット構築、地域の絆づくりを目的に、ひとり親家庭・困窮者への支援、子ども食堂の運営・サポートを行う。	○

(3) 「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」の開催

未来を見据えたまちづくりに対する市民意識の醸成を目的に、まちづくりの課題解決のヒントにつながる活動の事例発表や講演を開催する。年 2 回。

ア 第1回：「活力ある地域社会を目指して～持続可能な地域活動～」

＜日 時＞ 令和5年5月27日(土) 午後1時30分から午後3時30分まで

＜会 場＞ 守山市民ホール 2階 学習室1

＜内 容＞ 第1部 講演「生涯学習とまちづくり」

神部 純一 氏（滋賀大学教育学部教授）

第2部 活動・取組報告

「ワーカーズコレクティブたすき星」、「なかよしマルシェ」

＜参加数＞ 49名

＜その他＞ 社会教育・文化振興課の「まちづくりリーダー研修会」と合同開催

イ 第2回：「次世代につなげる、守山の未来」・・・別紙2

＜日 時＞ 令和5年11月18日(土) 午前10時から正午まで

令和5年11月19日(日) 午前10時から午前10時40分まで

＜会 場＞ 市民交流センター 多目的ホール

＜内 容＞ 第1部 講演（11月18日）

「団体活動の楽しみ方～活動を続けて、一緒に成長しよう～」

田口 真太郎 氏（成安造形大学 研究員）

第2部 活動・取組報告（11月19日）

令和5年度市民提案型まちづくり支援事業採択団体の活動発表

・「おうみ子ども・若者未来のタネプロジェクト」

学校に行きづらい子どもたちのための育ちと学びのサポートブックの作成および普及を行っている団体。県内で未作成であった湖南地区版の冊子を今年度の助成金で作成された。

・「Bochibochisloth」

感触遊びや造形遊びなど子どもの五感を刺激し、親子で楽しむことができるアート活動を展開。守山市内を中心に月1～2回程度ワークショップを開催している。

＜その他＞ 市民活動フェスタ内で実施

(4) ファシリテーター養成講座

市民懇談会等を開催するにあたり、重要な役割を担うファシリテーターについて、今後も養成講座を開催し、円滑な「話し合い」の場の進行ができる人材の幅広い確保に努める。また、Zoom等によるオンライン会議の需要の高まりを踏まえて、今年度はオンライン形式の養成講座を開催予定。

＜令和5年度予定＞

ア 職員ファシリテーター養成講座（基礎編） 12月26日(火)

イ 市民ファシリテーター養成講座（基礎編） 1月27日(土)

ウ ファシリテーター養成講座（オンライン編、市民職員合同）
2月9日(金)

(5) 市民活動情報の集約・発信について

ホームページや市広報、SNSによる情報発信に加え、市民活動手引書「もり・まっち」および「市民活動団体マッチングリスト」をもとに、市民活動に係る情報の効果的な情報発信を図る。

ア 市民活動手引書「もり・まっち」：令和5年6月発行、初版500部

イ 市民活動団体マッチングリスト：令和5年8月発行、初版200部・・・別紙3

(6) さんさんまちサポセミナーの開催について

市民活動を進めていく上で、有益や必要なスキル、知識などの情報について、専門家に直接教えてもらうことができる「さんさんまちサポセミナー」については、特に参加希望が多かった内容など、アンケート結果を分析しながら、よりニーズに応じた内容で開催を予定。

	日時およびテーマ	受講者数
1	7月15日（土）10：00～11：30 「活動継続のためのZ o o m活用術」	16名
2	8月19日（土）10：00～11：30 「9割の人が誤解しているSNS戦略」	13名
3	9月2日（土）10：00～11：30 「デザインの幅が広がる！C a n v aの使い方講座」	17名
4	10月14日（土）10：00～11：30 「団体運営をサポート！Google活用術」	10名
5	12月9日（土）10：00～11：30 「コミュニティ通貨「ビワコ」でディープなまち歩きを」	
6	1月27日（土）9：00～12：00 「ファシリテーター養成講座 基礎編」	
7	2月9日（金）13：30～15：30 「ファシリテーター養成講座 オンライン編」	
8	3月9日（土）10：00～11：30 「新たな資金調達のカタチ クラウドファンディング」	

(7) 守山市民交流センター「さんさん守山」について

ア 施設の管理運営について

市民活動スペース「交流室」、「サロンルーム」、「ミーティング室」について、市内で活動する市民活動団体により多く利用いただけるよう、活用事例等の紹介など、更なる周知に努める。引き続き施設の適宜・適切な修繕等に取り組んでいく。

・広報もりやま（令和5年11月1日号）に特集記事を掲載・・・別紙4

本会議での質問やあり方研究会での“市民活動スペースの利用方法が市民活動団体に周知できていない”とのご指摘を受けて実施。広報もりやまに掲載することで、市内の市民活動団体および市民への周知を図る。

イ 市民活動フェスタの開催について・・・別紙5

令和3年度に「市民活動屋台村」と「さんさん守山文化祭」を一体化し、3回目となる「市民活動フェスタ」について、参加団体による実行委員会主体での企画実施が行えるよう、また、参加者同士の交流や市民活動への参加を希望する市民とのマッチングの機会となるよう、引き続き側方支援に努める。

- ・開催日時：11月18日(土)および11月19日(日)
- ・主な内容：活動展示、ステージ発表、体験コーナー、キッチンカーなど

3 中間支援組織の構築に向けた取組 ＜重点事業＞

持続可能な協働のまちづくりの推進に向けて、本市の実情に即した中間支援組織を構築するため、以下の取組を行う。

(1) 市民や利用団体の意見を踏まえた中間支援組織の構築

本市に求められる「中間支援組織」の機能やそれに見合う団体や人材の情報など、本市の地域性および必要性を具備した中間支援組織を構築するため、市民活動団体や専門家からなる研究会を組織する。

【守山市中間支援組織あり方研究会委員】

敬称略

	所 属 名	職 名	名 前
1	花園大学社会福祉学部	准教授	深川 光耀
2	特定非営利活動法人まちづくりスポット大津	理事	遠藤 恵子
3	公益財団法人草津市コミュニティ事業団	事務局長	織田 泰行
4	合同会社 Mitte	代表社員	佐子 友彦
5	手しごとの会	会長	三重 有美子
6	環境保護団体 あちゃはぴ		八尋 由佳
7	社会福祉法人守山市社会福祉協議会	事務局次長	小島 健史
8	公益財団法人守山市文化体育振興事業団	事務局長	原田 秀雄

【開催日時等】研究会は全5回開催予定

○第一回

- ＜日 時＞ 令和5年5月30日(火) 午後6時から午後8時30分まで
- ＜テーマ＞ 本市の市民活動についての現状と課題の共有

○第二回

- ＜日 時＞ 令和5年7月6日(木) 午後6時から午後8時まで
- ＜テーマ＞ 中間支援組織を有効に機能させるために具体的に必要なこと

○第三回

- ＜日 時＞ 令和5年8月22日(火) 午後6時から午後8時まで
- ＜テーマ＞ 市民活動を後押しする拠点のあり方、担う人材・体制について

○第四回

〈日 時〉 令和5年9月26日(火) 午後6時から午後8時まで

〈テーマ〉 提言書(案)について、市民交流センターの老朽化について等

○第五回(最終)

〈日 時〉 令和5年11月16日(木) 午後6時から午後8時まで

〈テーマ〉 提言書(案)について、市民活動コーディネーター養成講座について

(2) 中間支援組織を担う人材の発掘・育成

中間支援組織を担う人材の発掘・育成するため、各分野の専門組織や団体・大学に協力を依頼し、助言や紹介を求めていく。また、広く人材募集の情報発信を行うとともに、コーディネーター養成講座を開催し、人材の育成に努める。

ア 「さんさん守山」市民活動コーディネーター養成講座・・・別紙6

(ア) 趣旨：

市民活動の拠点である「守山市民交流センター」において、人・市民活動団体・行政をつなぎ、市民活動に関する相談、情報提供および課題解決に向けた専門家の紹介など、団体と様々な資源とをコーディネートし、市民活動団体に寄り添った伴走型の支援ができる人材を育成・発掘するため。

(イ) 日程：

	日時およびテーマ	講 師
1	11月23日(木、祝) 「市民活動ってなに？」	遠藤 恵子さん (まちづくりスポット大津)
2	12月16日(土) 「会議を進行する力・まとめる力」	西川 実佐子さん (しがNPOセンター)
3	1月20日(土) 「守山市の市民活動団体の現場から ～私のやりたいことって?～」	織田 泰行さん (草津市コミュニティ事業団)
4	3月9日(土)	深川 光耀さん (花園大学 准教授)
5	「まちづくりの実践1・2」	

(ウ) 場所：

守山市民交流センター サロニールーム (守山市守山二丁目 16-45)

(エ) 対象者：

- ・ 活動している人を支える役割に興味のある人
- ・ 団体にコーディネーター的役割を担っている人
- ・ 市民活動に参加している人
- ・ 市民活動にこれから参加しようとしている人
- ・ いずれかの方で、原則、5回の日程をすべて受講できる人

(オ) 募集人数：

15名程度